性能、コスト、簡単さ
三拍子そろった、先進のセキュリティ

スーパーセキュリティ for Business

オンラインセミナー情報
・参加費用：無料(事前申込制)
・それぞれのスケジュールは下記URLからご確認ください
・お申込方法：下記サイトの申込フォームから、必要事項を記入のうえお申し込みください。
https://www.sourcenext.com/r/business/seminar/ChoiceRESERVE
※現在お申込み可能なセミナー情報のみが掲載されています。

ソースネクスト株式会社
東京都千代田区三番町３－８
泉館三番町３階
東京証券取引所 プライム市場
（証券コード4344）
http://www.sourcenext.com/

ソースネクストとは

社名　　：ソースネクスト株式会社

株式市場：東証プライム（証券番号：4344）
事業内容：IoTデバイス、パソコンソフト、
　　スマホアプリの企画・開発・販売
設立　　：1996年8月
売上高　：11,455百万円（2025年3月期）
所在地　：東京都千代田区三番町３－８
　　泉館三番町３階

主要製品・サービス一覧
※クリックすると一覧カタログ資料をDLできます

音声翻訳機
「POCKETALK」

企業での採用実績
1万社以上

サッと議事録
「AutoMemo」

累計アカウント数
20万を突破

360°web会議カメラ
「KAIGIO CAM360」
「ミーティングオウル」

国内出荷台数3万台を突破
国内従業員数ベスト50社の半数以上で導入！

PCソフト	スマホアプリ	登録ユーザー	累計出荷
500タイトル	100タイトル	2,000万人以上	5,000万本以上

ソフトウェアの製品価格を1,980円に統一、セキュリティの更新料0円の「ZERO」ブランドなど、多くのパソコンソフトの常識を変えてきました。

当社は、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格である「ISO /IEC 27001」の認証取得しています。
※認証範囲：パソコン・スマートフォンソフトウェアおよびハードウェア製品の開発、及び自社ECサイトの運営、サポート業務

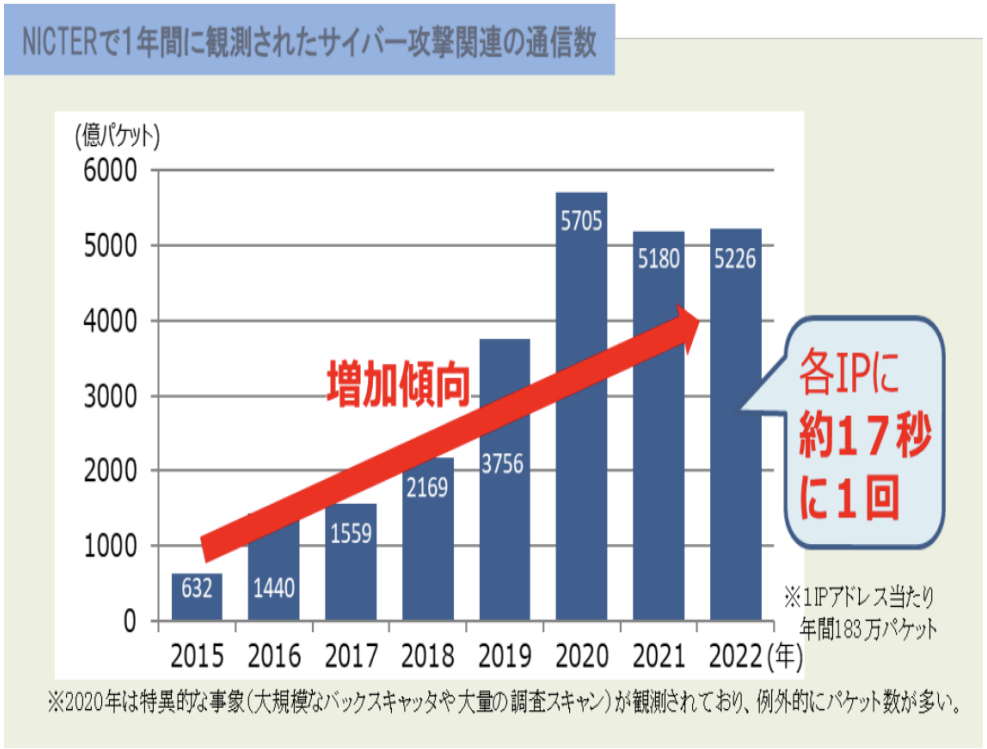
セキュリティの被害状況（件数）

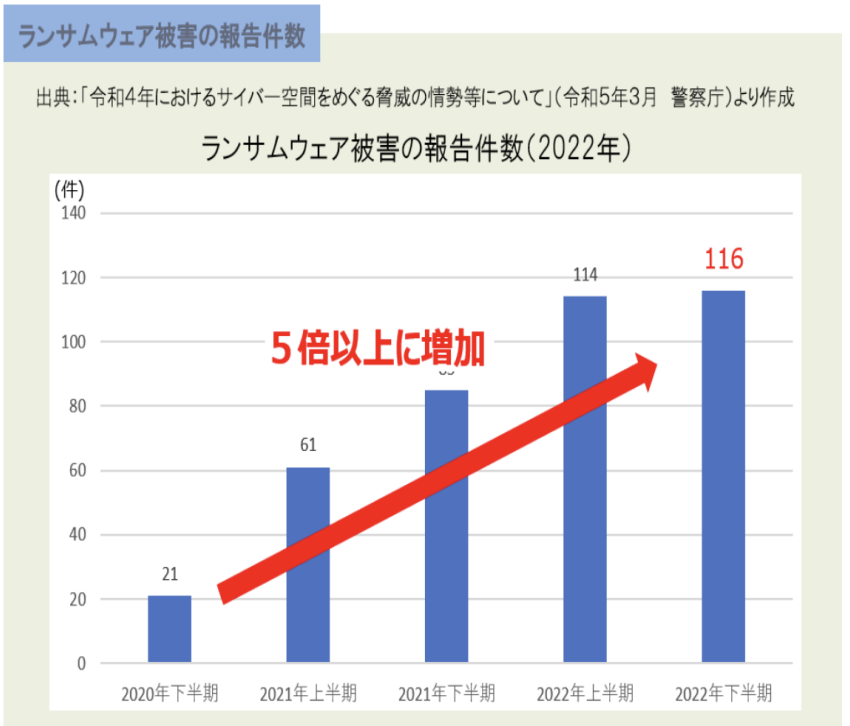
総務省 サイバーセキュリティタスクフォースが発表した「ICTサイバーセキュリティ 総合対策2023」によるとNICTER*で１年間に観測されたサイバー攻撃関連の通信数が10倍近くに増加傾向となっており、約17秒に１回攻撃関連の通信が発生しております。

また、ランサムウェア被害でも報告された数だけで2020年下半期から5倍以上に増加しており報告されていない数を含むとさらに多くの被害が発生していると予想されます。

*NICTERは無差別型サイバー攻撃の大局的な動向を把握することを目的としたサイバー攻撃観測・分析システムであり、ダークネットと呼ばれる未使用のIPアドレスを大規模に観測しています。

（図表）





出典：総務省 サイバーセキュリティタスクフォースが発表した「ICTサイバーセキュリティ 総合対策2023」

セキュリティの被害状況（金額、復旧日数）

トレンドマイクロの国内組織のサイバー攻撃被害状況調査の結果を発表によると、過去3年間にサイバー攻撃を経験した組織は56.8%に上り、被害額は**平均1億2528万円**、ランサムウェア攻撃の被害額では**同1億7689万円**だった。

調査は、2023年6月に従業員500人以上の組織でセキュリティやリスクマネジメントの責任者（部長職以上）を対象にインターネットで実施した。有効回答は305件。

過去3年間に経験したサイバー攻撃の中で最も被害コストが大きかったものは、「分からない」（23.0%）や「被害コストの見当がつかない」（20.0%）が多く、以下は「ランサムウェア攻撃」（17.4%）、「ビジネスメール詐欺」（14.4%）、「サービス妨害攻撃（DoS/DDoS）」（8.9%）、「サービス不正使用（不正購入や不正カード利用）」（6.2%）、「自社システムがスパムメール送信の踏み台」（4.9%）などだった。

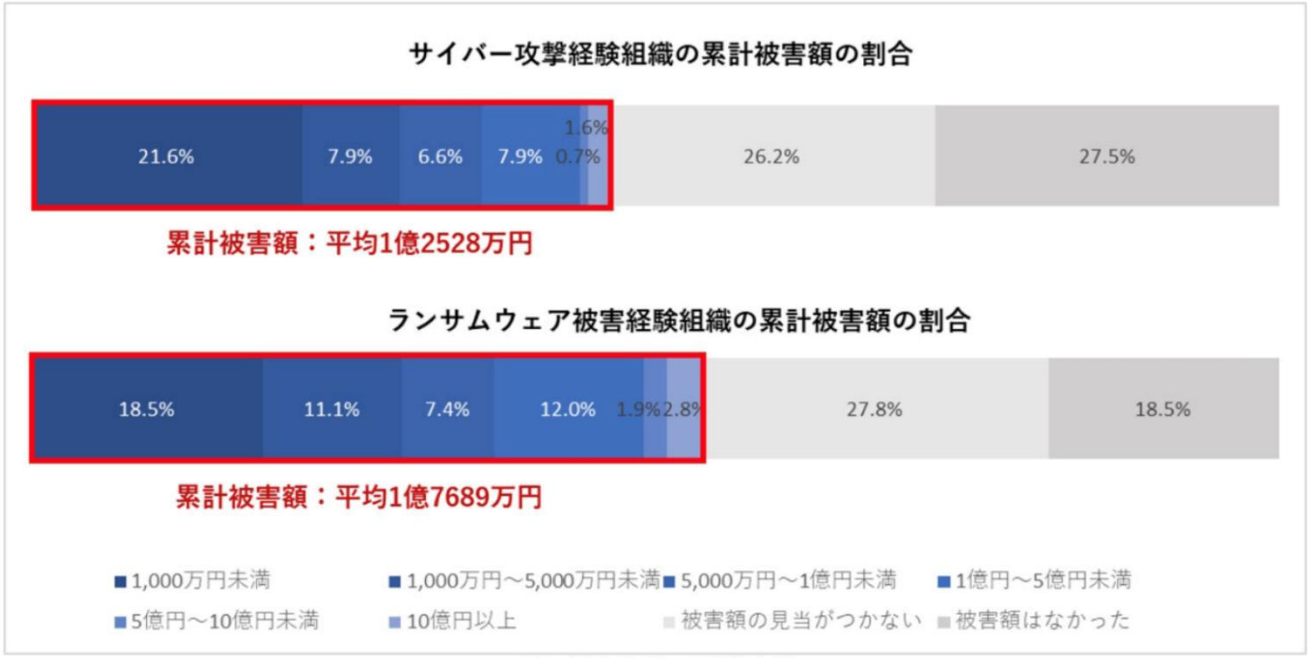


図3：過去3年間の累計被害額
サイバー攻撃の被害経験（n=305）、ランサムウェア被害経験（n=108）
質問「サイバー攻撃によって発生した被害への対応コスト※3の合計金額について、最も近いものをお答えください」

サイバー攻撃被害額（出典：トレンドマイクロ）

サイバー攻撃被害による業務停止期間は、**国内拠点では平均4.5日、海外では同7.0日**だった。ランサムウェア攻撃の場合は、**国内拠点では同13.0日、海外では同15.1日**だった。

調査における対応コストは以下の合計となります。
①直接コスト
（例：不正送金、身代金支払い、業務停止期間の売り上げ、コンサル料、補償料）

②復旧コスト
（例：被害は二の特定、で０たやすしテムの復旧人件費）

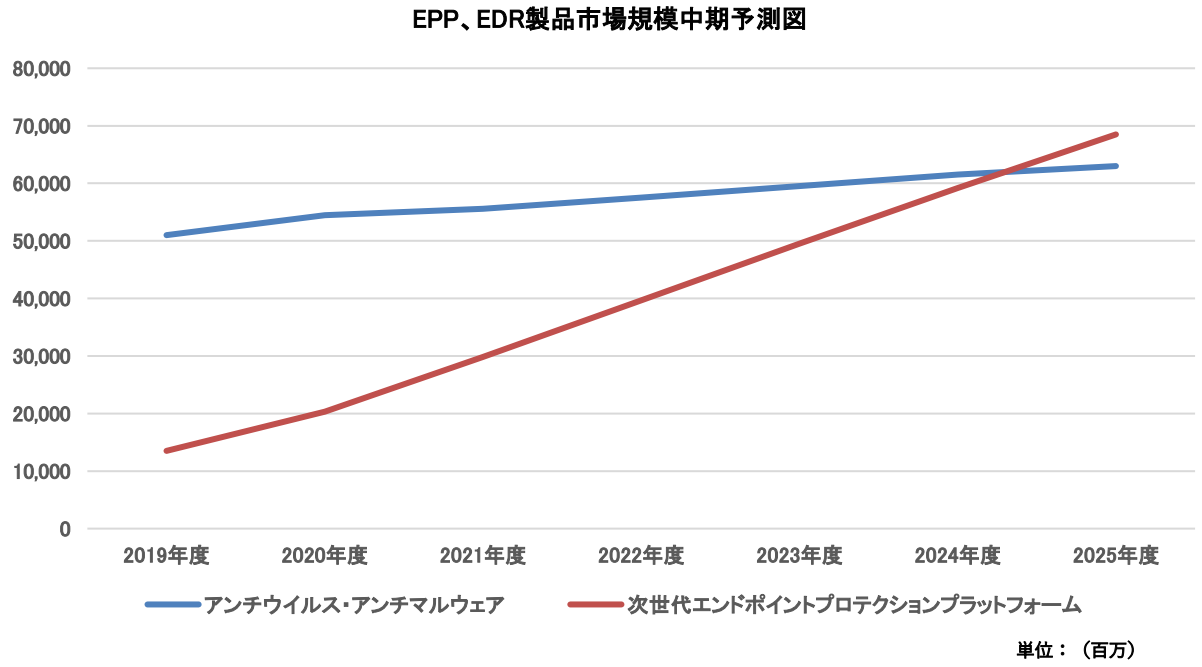
③再発防止コスト
（例：セキュリティ対策強化、追加投資）

法人セキュリティ市場

今回弊社が参入する「アンチウイルス・アンチマルウェア」（EPPと呼ぶ）と「次世代エンドポイント」（EDRと呼ぶ）の２つのジャンルは、セキュリティソリューション市場の約3割、840億円。2025年に1,310億まで拡大を見込む成長市場。

EPP、このジャンルは2020年度が前年対比 106.8%の 544.5 億円、2021 年度が前年対比 102.0%の 555.5 億円となり、安定的に微増。

一方、EDRは2020 年度は前年対比 150.4%の203.2 億円、2021 年度も前年対比 146.7%と大幅な伸びが続き 298.1 億円まで急拡大。今後も成長が見込まれます。

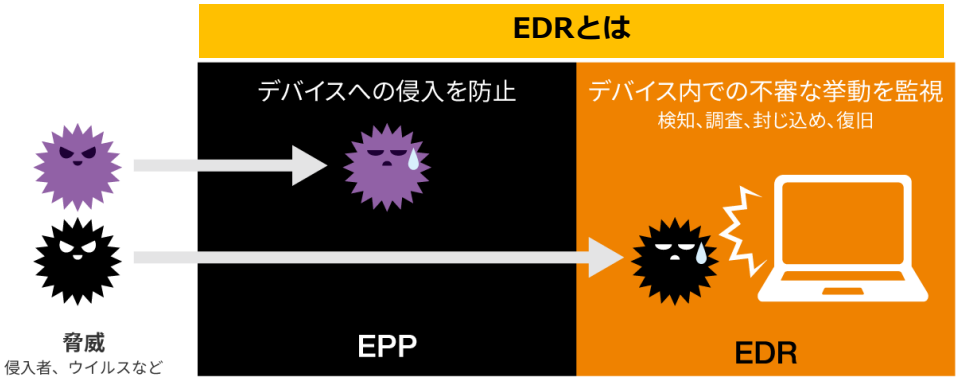


EPPとEDRの違いについて

	EPP	EDR
目的	マルウェア感染前の対策	侵入後の早期検知・調査・対処による被害の最小化を目的
対象	既知/未知ウイルス対策	侵入を前提とした対策
検知方法	シグニチャ(定義ファイル)ベース/機械学習や振舞い解析	機械学習や振舞い解析
検知タイミング	ファイルの実行前と実行時	ファイル実行後の複数の挙動から脅威の動きを検知

アメリカのホワイトハウスでは、公共機関におけるランサムウェア対策として、連邦一般行政部（FCEB）の各機関に『EDR（Endpoint Detection and Response）』の導入を義務付けるなど対策をとっています。

*ホワイトハウスが、5月12日に”Executive order on improving the nation's cybersecurity” と題する大統領令



スーパーセキュリティ for Business

性能、コスト、簡単さ
三拍子そろった、先進のセキュリティ

スーパーセキュリティ for Business

年額：1,980円/ライセンス（税別）

新規・更新・追加ともに同価格

必要とする最低限の機能をカバー。
シンプルな機能設計で、システム担当者がいなくても操作が簡単。

スーパーセキュリティ for Business + EDR

年額：9,800円/ライセンス（税別）

新規・更新・追加ともに同価格

マルウェアなどの侵入を防ぐための対策はもちろん、潜在する脅威の早期発見と対応を可能にするEDR機能を搭載。

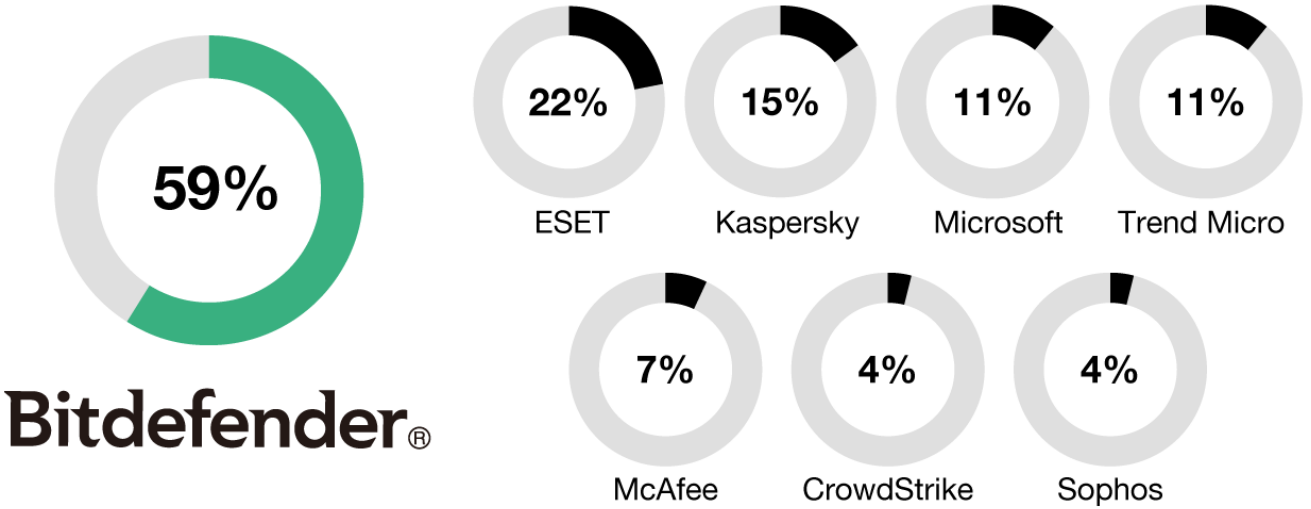
30日間、EDR版の無料トライアルができます。
以下フォームから申込みいただけます。
https://rd.snxt.jp/14958

スーパーセキュリティ for Business　製品特徴

世界トップクラスの防御力

本製品はBitdefender社のエンジンを搭載する製品です。同社は、ルーマニアに本社を置く、セキュリティソリューション分野において世界をリードしてきた企業で、性能は高く評価されています。

防御力テストNo.1取得率



オーストリアの第三者機関AV-Comparativesが実施した性能テストにて、「マルウェア検出」、「リアルワールド保護テスト」のいずれかのカテゴリにおいて、特定のテスト参加者が1位を獲得した回数。（ 2018年から2021年まで）

スーパーセキュリティ for Business　製品特徴

トップクラスの評価をされるセキュリティ

Bitdefender社のエンジンは、前述のAV-Comparativesをはじめ、セキュリティ性能評価において数多くのアワードを受賞しています。

①

Customer Choice
Gartner Peer Insights 'Voice of the Customer' North America: Endpoint Protection Platforms, November 2021

②

Most #1 rankings
(Jan 2018 to Sept 2021)
Real-world protection, performance & malware protection tests

③

Best Protection Award, AV-Test 2021
for GravityZone Ultra

④

CRN Tech Innovator Award
for MDR. 2021

⑤

Strong Performer. The Forrester Wave: Endpoint Detection and Response (EDR) Providers, Q2 2022

Strong Performer. The Forrester New Wave: Extended Detection and Response (XDR) Providers, Q4 2021

Strong Performer. The Forrester Wave: Endpoint Security Software as a Service Providers, Q2 2021

⑥

Successfully Completed 2022
MITRE ATT&CK® Evaluation

⑦

Highest Overall Performer
in AV-Comparatives Endpoint Prevention & Response Report

⑧

Top Player in Radicati APT Protection
MQ 2021

Top Player in Radicati Endpoint Security
MQ 2021

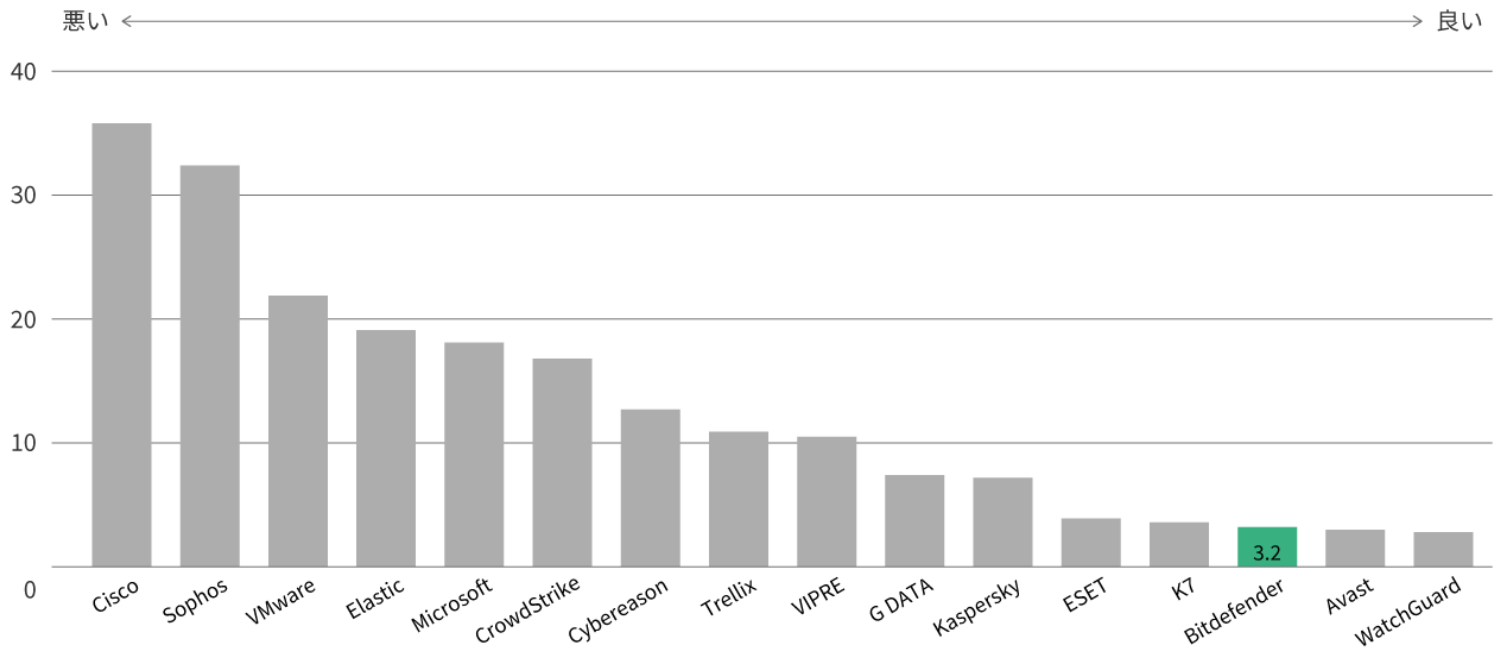
①2021年、IT製品の評価投稿サイトGartner Peer Insightsのお客様評価をもとにしたエンドポイントプロテクションプラットフォーム（EPP：Endpoint Protection Platform）領域のGartner Peer Insights “Voice of the Customer”レポートにおいて、
Gartner Peer Insights Customers‘ Choiceの１社に選出された。
②独立系セキュリティ製品の評価機関であるAV-Comparatives（オーストリア）に、2018/1～2021/9の間、半年に一度行われる「Real-World Protection Test」と「Malware Protection Test」において、1位を獲得したのが一番多い。
③ドイツに本拠を置くセキュリティソフトウェア調査会社AV-TESTが実施する各種テストで、2021年に「Best Protection」賞を獲得。
④毎年行われている本賞は、CRN編集者で構成された審査委員会によって選ばれ、38の異なるテクノロジー カテゴリーにおいて、ITチャネルで最も革新的なベンダーを称えるものです。2021年でMDR賞品が受賞。
⑤Forrester Researchは、アナリスト業界で最も信頼される調査会社の一社。上記3回の分野でそれぞれ評価された。
⑥「MITRE Engenuity ATT＆CK Evaluationとはサイバー攻撃の流れと手法を体系化したフレームワーク「MITRE ATT＆CK」を用いて実在するサイバー攻撃の手法を再現、標的型攻撃に対するセキュリティソリューションをテスト評価した。
2022年に、そのテストを通過したことが評価されている。
⑦2021年AV-Comparatives（オーストリア）の「エンドポイントの予防と対応 CyberRisk Quadrant™」レポートにBitdefender は、AV-Comparatives の独立したテストで全体的に最高の成績を収めました。
⑧Th RADICATI　GROUP,Inc　米国テクノロジー市場調査会社。上記2回の分野でそれぞれ評価されました。

スーパーセキュリティ for Business　製品特徴

動作が軽快

最新のテクノロジーを活用してセキュリティ機能を効率的に実行し、システムのパフォーマンスへの影響を最小限に抑えます。

本製品はAV-Comparativesが2023年7月に発表した、202/3~2023/6ビジネス向けセキュリティソリューション検定（Business Security Test 2023 March – June）のシステムパフォーマンスへの影響を諮るテストにおいて、グラフに示す通り他社製品に比べて非常に軽いという評価を受けています。
全体の評価には、ESET、Kasperskyなどをおさえて第3位です。

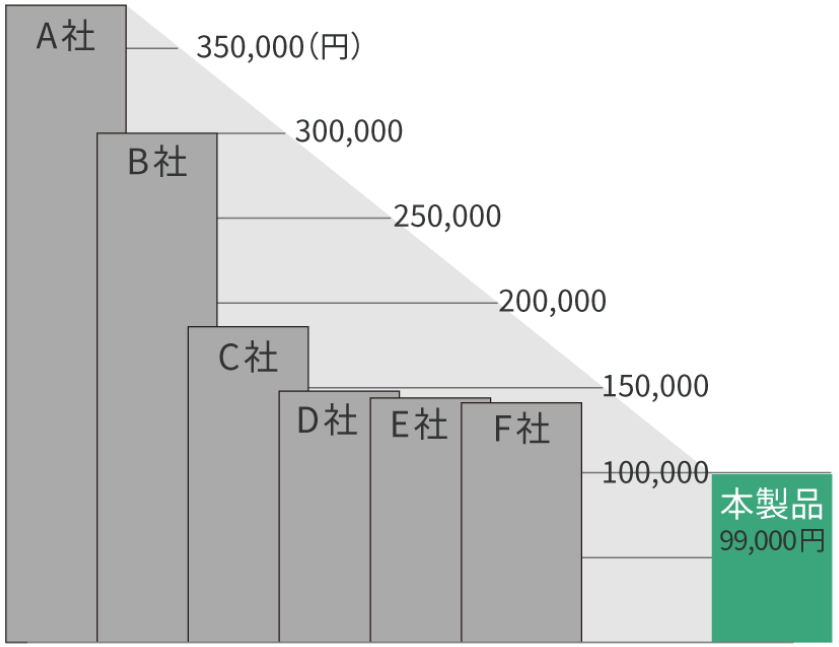


注：インパクトスコア(Impact Score)は小さければ小さいほど、システムパフォーマンスへの影響が少ないことを意味します。

スーパーセキュリティ for Business　製品特徴

業界最安レベルの価格

本製品は、業界最安水準の価格でご提供しており、お客様のセキュリティコスト削減に大きく貢献できます。また、1ライセンスから購入できるため、小規模オフィスから大規模なネットワークまで、お客様のニーズに合わせた柔軟な展開が可能です。

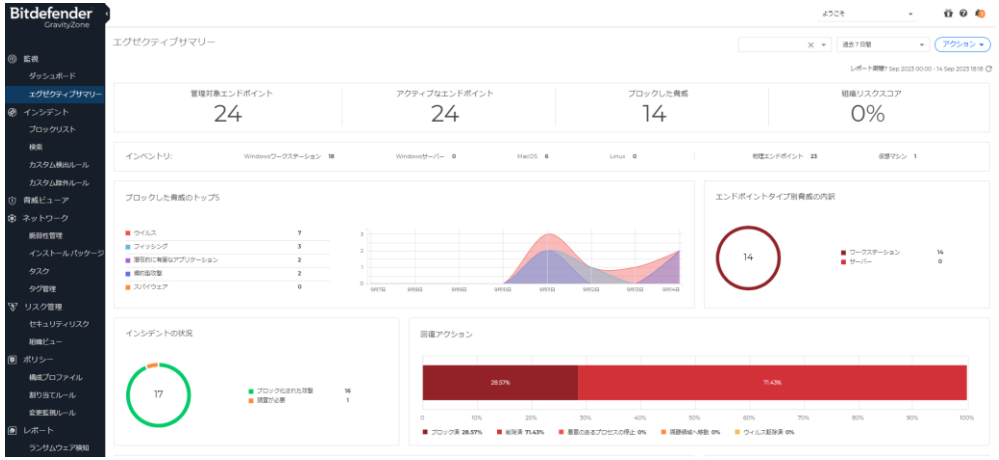


50ライセンスを導入した場合の年間価格の比較
ソースネクスト調べ（2023年7月）

スーパーセキュリティ for Business　製品特徴

わかりやすい、クラウドベースの管理画面

社内外にあるすべてのPCを1つのコンソールで管理できます。管理下のPCの状況が一目で認識できるため、脅威が見つかった場合も迅速に対応できます。



管理者側のメイン機能

・スキャンの実行、有効にする機能の選択や設定の変更
・部門や所属ごとなどで異なるポリシーを設定し、管理
・ネットワークごとに接続されている端末を可視化
・PCごとに個別管理（スキャンや、アップデート、デバイスの再起動など）
・特定のアプリの実行を制限
・ウェブ接続の制御
・社員のデバイスの使用を制限（ドライブ、Wi-Fi、プリンタなど）

・管理中のPC一覧表示。
・ダッシュボードで各PCの状態をリアルタイム可視化

スーパーセキュリティ for Business　製品特徴

運用に役立つレポート機能

PC（エンドポイント）の情報などを元に、20種類以上のレポートを作成でき、PDFやCSVデータでの出力ができます。
スケジュールを設定して、指定のメールアドレスに自動で送付することもできます。
・組織のセキュリティポリシーの監視と適用の確認
・ネットワークセキュリティの状態の確認と評価
・セキュリティインシデントとマルウェアの活動の監視

コンピュータおよび仮想マシンのレポート

- アップグレード状況
- アップデート状況
- アンチフィッシング活動
- エグゼクティブサマリー
- エンドポイントモジュールステータス
- エンドポイント保護ステータス
- エンドポイント暗号化状況
- オンデマンドスキャン
- セキュリティ監査
- デバイスコントロールアクティビティ
- データ保護
- ネットワークインシデント
- ネットワーク保護ステータス
- ファイアウォールの動作状況
- ブロック/警告されたwebサイト
- ブロックしたアプリ
- ポリシーコンプライアンス
- マルウェアステータス
- 感染したエンドポイントのトップ10
- 最も検出されたマルウェアのトップ10
- 月間ライセンス使用量（利用台数）

スーパーセキュリティ for Business　機能詳細

ウイルス対策
次世代のクラウドネットワークを通じたインテリジェンスやAIを使い、既知または未知の脅威を効率的、効果的に検知できます。

ランサムウェア対策
ランサムウェアの検出状況を可視化し、万一ランサムウェアに感染して暗号化されてしまっても、バックアップからファイルを復元できます。

ファイアウォール
インバウンド通信とアウトバウンド通信の双方に対するファイアウォール制御できます。

ネットワーク攻撃防御
ブルートフォース攻撃やパスワードスティーラー(パスワード窃取するマルウェア)等のネットワーク攻撃から保護します。

Web保護
フィッシング対策などWeb経由の脅威から保護します。

Webフィルタリング
特定のアプリケーションやWebサイトカテゴリにアクセスさせないようにできます。

デバイス制御
USBやその他の外部デバイスのアクセスや使用を制御し、外部デバイスを介した機密データの漏洩やマルウェア感染を防ぎます。

リスク分析
エンドポイントのリスク状況をセキュリティスコアとして表示し、企業ネットワーク内の問題を把握できます（設定ミス、アプリ脆弱性、ユーザーリスク等）。

ふるまい監視
プロセスを監視し、異常な挙動を検知し、悪意のあるプロセスを自動ブロックできます。

エクスプロイト防御
ゼロディ攻撃を含むエクスプロイトの実行を検知し、端末を保護します。

インシデント調査　（EDR版のみ）
端末を横断したサイバー攻撃調査、侵害の初期段階での検知、時系列での分析とインシデント対応できます。

SOURCENEXT

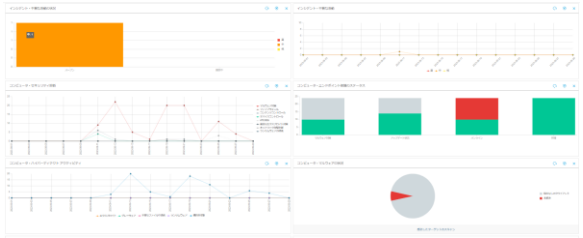
サンドボックス（EDR版のみ）
標的型攻撃への保護やファイルレス攻撃を含む高度な攻撃への対策やクラウド上のサンドボックスを活用し怪しいファイルを追加分析します。

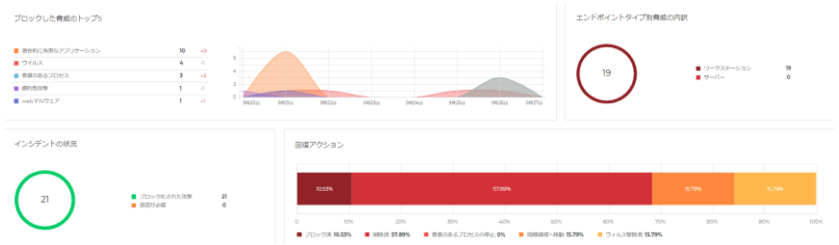
スーパーセキュリティ for Business　まとめ

・ウイルス対策（EPP）は業界一番安い 注：2023年7月ソースネクスト調べ
EPPは1,980円/年（税別）。導入台数に応じての価格変動もないシンプルな価格体系でライセンスの追加もしやすい。

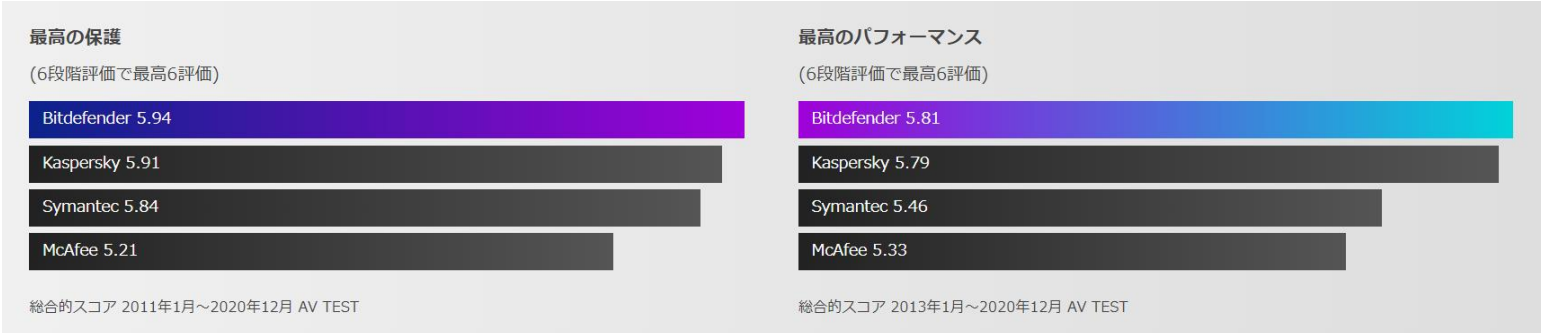
・最小ライセンス台数はなし
PCの台数規模が小さい会社でも簡単に導入できます。

・使いやすい管理コンソール
IT管理者の負担が解消できる一括運用。
レポート機能などでしっかりエンドポイントを監視・管理できます。
画面は各ウィジェットで構成でわかりやすいです。





・しっかりとした保護力と軽い動作
独立系ラボ、コンピュータ専門家などの第三者機関からでも高評価を受けています。



スーパーセキュリティ for Business　製品概要

■製品一覧　：

<年間・任意更新>

製品コード	JANコード	製　品　名	税別定価
336130	4550483361304	スーパーセキュリティ for Business 1年（新規）	1,980
336120	4550483361205	スーパーセキュリティ for Business 1年（追加）	1,980
336100	4550483361007	スーパーセキュリティ for Business 1年（更新）	1,980
336110	4550483361106	スーパーセキュリティ for Business + EDR 1年（新規）	9,800
336160	4550483361601	スーパーセキュリティ for Business + EDR 1年（追加）	9,800
336140	4550483361403	スーパーセキュリティ for Business + EDR 1年（更新）	9,800

<EDRへのアップグレード>

製品コード	JANコード	製　品　名	税別定価
336150	4550483361502	スーパーセキュリティ for Business EDRアップグレード	8,800

※「年間・自動更新」も一部の販売店、直接販売で販売しております。

■発売日　：2023年9月27日（水）
■開発：Bitdefender
　販売：ソースネクスト株式会社

FAQ

Q.何ライセンスから新規申込ができるか？
A.1ライセンスからお申込ができます。

Q.追加・更新ライセンスの価格はいくら？
A.新規・更新・追加ともに同価格です。
スーパーセキュリティ for Business　　年額：1,980円/ライセンス（税別）
スーパーセキュリティ for Business + EDR　年額：9,800円/ライセンス（税別）

Q.追加ライセンスを購入した場合、契約満了日はどのようになるか？
A.追加元のライセンス契約の契約満了日と同一になります。
例えば元の契約が12/31までの有効期間で、追加ライセンスを9/1から購入した場合、その追加ライセンスの有効期限は12/31です。

Q.納品方法は？
A.専用の申込書に記載いただいた管理者用メールアドレスに対して、
　管理コンソールのログイン手順をメールでお送りします。
　ログインいただいたアカウントに申し込みいただいたライセンスが付与されています。端末にインストールいただくエージェントなどは管理コンソールから入手いただけます。

Q.トライアルはどういうものか？
A.30日間無料で使えるライセンスでご体験いただけます。ただし、体験版の機能と製品版の機能は一部異なります。体験版の方が機能が多くなっています。

Q.トライアルの途中でも本申込できるか？
A.はい、できます。トライアルが終了後でも本申込ができます。

Q.トライアルから正式製品版に切り替えるとき何か操作が必要か？
A.本申込いただいたら弊社側で正式製品ライセンスを付与しますので、お客様側は特に操作不要です。正式製品ライセンスを付与完了したら、正式契約開始します。

Q.サポートは？
A.導入、価格などご購入前のご相談は直接弊社の営業担当者にご連絡ください。ご購入後のテクニカルサポートはカスタマーセンターまでご連絡ください。

動作環境について

■ハードウェア
メモリ：OSのシステム要件に準ずる
インストール容量：1.5GB

■Windows
・Windows 11
・Windows 10 (32ビット/64ビット版)

■Mac
・macOS Ventura (v13.0)
・macOS Monterey (v12.0)
・macOS Big Sur(v11.0)

■ブラウザ（最新verでご利用ください）
・Mozilla Firefox
・Google Chrome
・Safari
・Microsoft Edge

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。
また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんので、ご了承ください。